

2022 ジュニアオリンピックの選考について

2021年11月30日
競技本部長 蕪澤 新太郎

1. 選考方針

- ・「Team Tokyo」としての団体行動を自覚していただき、ジュニアオリンピックでの活躍が期待できる選手を選考する。
- ・選考対象は下記の要件を満たしている選手とする。
K2：都連競技者登録をされており、且つ、選手本人の東京都在住または東京都在学者。
例) 全中予選を他県で出場した場合は、東京都推薦選手の対象としない。
K1：保護者住所地の都道府県連盟主催の予選会に参加。
※全日本スキー連盟競技ハンドブックにて「12月1日現在の保護者住所を適応」と定義。
- ・東京都推薦枠の他に南関東ブロック推薦枠があるが、その選考方法等については別途定める。

2. 選考レース

①K2

『関東ユースⅡ東京大会（大回転および回転）を選考レースとする。』

- ・関東ユースⅡで東京都選手の内部順位で上位30位にジュニオリポイント付与する。（但し、リザルトで他県選手含めた順位で男子50位以内、女子30位以内がポイント付与の対象）
- ・ジュニオリポイントは、ワールドカップ方式のポイントを付与。
- ・大回転競技、回転競技、それぞれのポイント合算で選考する。
- ・推薦枠内であっても、ジュニオリポイントの獲得者が無い場合（ノーポイント＝0点）は、選考対象としない。
- ・選考枠内で同ポイントの場合は、関東ユースⅡ東京大会開催予定日時点でのSAJポイント（GSまたはSLのいずれか、同等の場合はGS優先）で上位者を優先する。
- ・大会中止等でジュニオリポイント付与ができない場合は、競技本部長推薦で選考する。その場合、関東ユースⅡ開催予定日時点でのSAJポイントの上位者および全中予選の結果等を参考とする。
- ・選考後、辞退者の申し出があっても繰り上げ推薦は行わない。

②K1

『東京都スキー選手権大会 東京都K1選手権 を選考レースとする。』

- ・選考対象選手の上位者順に選考する。
- ・選考枠内で同順位の場合はスタートビブが遅い方の選手を優先する。
- ・大会中止等で順位が確定できない場合は、競技本部長推薦で選考する。（当該シーズンの他県含めたレースを参考とする場合がある）
- ・選考後、辞退者の申し出があっても繰り上げ推薦は行わない。

以上